

《非核・平和藤里町宣言》

藤里町は昭和62年12月24日に、豊かな自然と平和を愛する町民の決意を込めて「非核、平和の町」を宣言しています。



恒久平和を願い献花

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が挙行され、遺族の方々や関係者ら約60名が参列しました。戦争終結から73年目を迎えた今年は、戦没者209名の英靈に黙とうを捧げた後、「あの苛烈を極めた戦いの中で多くの方々が祖国の安泰と繁栄を願い、そして家族の無事と幸せを願いつつ遠い異郷の地で尊い命をなくされました。平和への思いを深く胸に刻み、互いに支えあい、人と人との信頼と絆を強め、藤里町のなお一層の発展を目指して、決意も新たに努力を重ねて参りますことを誓います。」と佐々木町長より式辞が述べられました。

続いて、佐竹秋田県知事（武藤山本地域振興局長代読）や菊池町議会議長、遺族会を代表して浅利久雄さんより追悼の言葉が述べられ、その後、遺族や来賓、町関係者が祭壇に献花をして戦没者の冥福を祈るとともに世界の恒久平和を誓いました。

まちのできごと

恒久の平和を願い

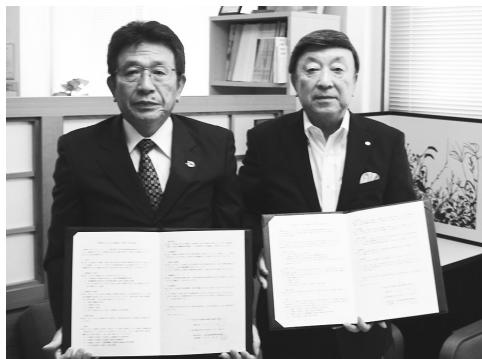
藤里町戦没者追悼式

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が挙行され、遺族の方々や関係者ら約60名が参列しました。

戦争終結から73年目を迎えた今年は、戦没者209名の英靈に黙とうを捧げた後、「あの苛烈を極めた戦いの中で多くの

方々が祖国の安泰と繁栄を願い、そして家族の無事と幸せを願いつつ遠い異郷の地で尊い命をなくされました。平和への思いを深く胸に刻み、互いに支えあい、人と人との信頼と絆を強め、藤里町のなお一層の発展を目指して、決意も新たに努力を重ねて参りますことを誓います。」と佐々木町長より式辞が述べられました。

この協定は、藤里町において風水害、地震等が発生した場合、人命救助と被害の拡大防止のため、必要な建設機械等の提供や技術員の派遣などについて、秋田県建造物解体業協会に応援協力していた協定を締結しました。



佐々木町長と田村理事長

一般社団法人秋田県建造物解体業協会（田村典美理事長）と藤里町との「災害時における応援協力に関する協定」の締結式が、8月21日に役場庁舎で行われ、災害が発生した場合の応援協力に関する協定を締結しました。

災害時応援へ協定締結

県建造物解体業協会

9月1日、藤里小学校において相撲大会が行われました。

取組は1～4年生が東西に分かれて団体戦、5・6年生がトーナメント形式の個人戦で行われ、豪快な押し出しや土俵際の粘りを見せるなど接戦が繰り広げられ、大勢の保護者や地域の方から声援と拍手が送られていました。



勝負の行方は？

はつけよーいのこつた！

藤里小相撲大会

9月2日、「響力／志をもつて」をテーマに第63回藤中祭が開催され、藤中生の日ごろの頑張りを見ようと大勢の保護者や地域の方が訪れました。

この日は、開祭式に続き吹奏楽演奏や藤中伝統の合唱コンクール、郷土芸能が披露され、会場は感嘆の声と歓声で溢っていました。

第63回藤中祭

響力／志をもつて／